

令和7年(2025 年)

第 53 回消防救助技術近畿地区指導会 第 53 回全国消防救助技術大会

協 賛 の ご 案 内



本件に関する問い合わせ

第 53 回全国消防救助技術大会等実行委員会事務局
(神戸市消防局 総務部総務課内)

担当: 松上・多鹿・西村

〒650-8570

神戸市中央区加納町6-5-1

Tel 078-322-5738 Fax 078-392-2119

Mail fb_kikaku@office.city.kobe.lg.jp

兵庫県神戸市は、30 年前に阪神・淡路大震災を経験し、ともに支え合い、多くの困難を乗り越えて「絆」を紡いできました。
この「絆」から、さまざまなものが生まれ、作られ、育まれ、今も脈々と繋がりを続けています。

この大会では、全国のトップレベルの救助隊員が集い、力強く競い合います。

震災 30 年で培った「絆」と、この大会で新たに紡がれる「絆」が
つながり、これらが復興から新たなステージへ、
そして次なる発展に向けての勇気と力になるよう、
皆様のご支援を宜しくお願いいたします。

Go Forward More ～「絆」とともに～

＝ご挨拶＝

平素は、神戸市の消防行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、来る令和7年7月 19 日(土)に消防救助技術近畿地区指導会を、同年8月 30 日(土)に全国消防救助技術大会を開催いたします。

本大会は、消防救助技術を練磨した全国の消防救助隊員が一堂に会し、日ごろ培った技術を競い合うものであり、隊員達にとって憧れの大会となっています。

会場には、全国から参加隊員や大会関係者など約 2,000 名のほか、8,000 名を超える一般来場者も予想されており、消防・防災・救助に関する情報発信や地元企業様のプロモーションの場としての効果が期待されます。

また、本大会をより多くの方々にご覧いただけるよう、大会ホームページの内容を充実させるとともに、SNS を活用することで、幅広い情報発信にも取り組んでまいります。

つきましては、会場内での企業ロゴの掲出やブースの出展、パンフレットでの企業広告の掲載など各種広告をご用意いたしますので、本大会の趣旨にご賛同の上、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

令和6年10月吉日

第 53 回全国消防救助技術大会等実行委員会
委員長(神戸市消防局長) 栗岡 由樹



第 53 回全国消防救助技術大会の概要

本大会が兵庫県神戸市で開催されるのは、平成 16 年に開催された第 33 回大会、平成 27 年に開催された第 44 回大会以来、10 年ぶり3度目となります。

また、令和 7 年は阪神淡路大震災から 30 年の節目の年になります。

開催日時	消防救助技術近畿地区指導会 令和7年7月 19 日(土) 9:30~16:00 頃 全国消防救助技術大会 令和7年8月 30 日(土) 9:00~16:00 頃 ※荒天の場合は中止となります。
開催場所	兵庫県立広域防災センター(兵庫県三木市志染町御坂1-19) 
訓練内容	陸上の(8種目) ロープブリッジ渡過、はしご登はん、ほふく救出、ロープブリッジ救出、ロープ応用登はん、引揚救助、障害突破、技術訓練 水上の部(8種目) 複合検索、基本泳法、溺者搬送、溺者救助、人命救助、水中結索、水中検索救助、技術訓練
参加人数等 (予定)	合計約 10,000 名 【参加隊員約 1,000 名】 【大会関係者約 1,000 名】 来賓(、消防庁長官、兵庫県知事、神戸市長、国会議員、兵庫県議会議員、神戸市議会議員、公益財団法人日本消防協会会長、消防関係団体代表等)、大会役員(政令指定都市消防本部消防長等)、全国の消防本部消防長ほか 【一般来場者約 8,000 名】 参加隊員の家族や同僚、全国の消防本部職員、兵庫県下や大阪府下の消防本部職員、自治体の防災担当職員、一般の府県民・市民ほか

訓練の内容

陸上の部8種目・水上の部8種目のうち、それぞれ代表的な3種目をご紹介します。訓練内容の詳細につきましては、一般財団法人全国消防協会のホームページをご覧ください。



[全国消防協会 HP](http://www.all-japan-fire.org/)

【陸上の部】

		
【ほふく救出】 1名が空気呼吸器を着装して長さ8mの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出し、もう1名の隊員と協力して安全な地点まで搬送します。ビルなどで煙の中に逃げ遅れた人を救出するための訓練です。	【引揚救助】 5人1組で2人が空気呼吸器を着装して搭上から塔下へ降下。検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出します。地下等での災害を想定した訓練です。	【障害突破】 5人1組で緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の動作により5つの障害を突破します。災害現場の様々な障害を想定した訓練です。

【水上の部】

		
【人命救助】 3人1組で救助者がロープをたすき掛けにして要救助者の位置まで泳ぎ、要救助者を確保し、補助者が救助ロープをたぐり寄せ救助した後、再び水没しつつある要救助者を水面に引き揚げ、救助する訓練です。	【複合検索】 マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物(救命浮環)を突破しながら水中に沈められたリングを検索して、引き揚げます。水中の行方不明者の搜索を想定した訓練です。	【溺者救助】 救助者と補助者の2人が協力して浮環にロープを結び、救助者が25メートル先の要救助者の位置まで泳ぎ、浮環に要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたぐり寄せて救助する訓練です。

防災イベントの概要

消防車両の展、AR・VR を駆使した災害疑似体験、初期消火体験、子ども用防火服試着体験を行うほか、防火・防災に関する各種体験コーナーを設ける予定です。

多くの方々にご来場いただき、本大会を通じて消防防災をより身近に感じていただくとともに、各種体験を通じて防火・防災に関する知識の普及啓発に取り組みます。



【消防車両展示】



【AR 災害疑似体験】



【VR 地震体験】



【防火服試着】



【初期消火体験】



【避難所体験】

神戸市公式ホームページでの大会情報の発信

大会ホームページの開設(令和7年5月頃を予定)までの間、神戸市ホームページで大会情報を発信します。



[第53回全国消防救助技術大会 HP](#)

第53回全国救助

検索

第 52 回全国消防救助技術大会の様子

令和6年8月23日(金)、千葉県で第52回全国消防救助技術大会が開催されました。

全国消防救助技術大会は、昭和47年(1972年)から毎年開催され、令和6年の千葉大会は、平成9年に実施した第26回全国消防救助技術大会以降、27年ぶりの開催となりました。

陸上会場となった千葉県消防学校、水上会場となった千葉県国際総合水泳場において、それぞれ開催され、合計約10,000人が来場するなど各会場は大変賑わいました。



【開会式の様子】



【防災イベントの様子】



【陸上会場の観覧場所】



【水上の部の様子】



【ブース出展の様子】



【キッチンカーの様子】

協賛の種類と特典一覧

【協賛の種類と特典一覧】				
協賛の種類		特典の内容		付帯特典
金 銭 協 賛	特別協賛プラン	訓練会場の施設使用や特別広告など、企業様のご提案に応じて実行委員会事務局と調整します。		実行委員会事務局と調整
	① 統合プラン	協賛②～⑤を一つにしたプランです。	8 枠	1 枠 600,000円
	② 会場内企業サイン	近畿地区指導会・全国大会の当日、各会場に設置する企業サインに企業ロゴを掲出できます。 多くの来場者の目に留まるほか、大会の模様は YouTube でライブ配信することから、全国の視聴者にも企業ロゴを閲覧いただけます。	8 枠	1 枠 300,000円
	③ ブース出展	全国大会当日、出展エリアにテントを設置し、ブースを出展できます。 ・複数区画のお申し込みも可能です。 ・土間使用も可能です。（テントなし・追加費用なし） ・近畿地区指導会で出展を希望される場合は別途ご相談ください。	16 枠	1 枠 200,000円
	④ バンフレット企業広告	全国大会当日に来場者に配布するバンフレットに企業広告を掲載できます。 ・ A 5 サイズ10,000部作成予定 ・ 中綴じ、カラー	50区画	1 区画 150,000円
物 品 協 賛	⑤ 記念撮影パネル企業サイン	近畿地区指導会・全国大会の当日、会場に設置する記念撮影用バックパネルに企業ロゴを掲示できます。 ※特別協賛プラン、協賛プラン①・②・③・④（1ページに限る。）をお申し込みの企業様等限定です。	15 枠	1 枠 50,000円
	物品協賛	物品等の提供によりご協賛いただける場合は、協賛特典を協議させていただきます。	－	－
	※ プース出展は、全国大会のみ設置予定です。近畿地区指導会での設置を希望される企業様は別途ご相談ください。 ※ バンフレット企業広告は、全国大会当日に配布となります。 ※ 記念撮影パネル企業サインは、全国大会・近畿地区指導会の両方で設置します。 ※ YouTube 配信動画は、全国大会のみです ※ 大会HPは、令和 7 年 5 月頃に開設予定です。大会関係者専用HPは、令和 7 年 8 月頃に開設予定です。 ※ 大会ポスター・チラシ等への企業ロゴの掲載は、全国大会・近畿地区指導会の両方で行います。			
協賛申込期間			令和 6 年 10 月 1 日（火）～令和 7 年 4 月 30 日（水）	

【概要】 企業様のご提案に応じて、実行委員会事務局と調整し協賛特典内容を決定します。なお、協賛特典内容は全国大会等の目的又は目標に沿うものであること、第 53 回全国消防救助技術大会等協賛要領第9条に定める特典の審査等に関する項目で該当しないものであることとします。

【金額】 1,000,000 円

【特典例】 ・主訓練塔における大型企業サインの掲示(約 W3500 mm×H5500 mm)
・大会関係者・一般来場者が使用するシャトルバス内での企業 CM の放映
・県消防学校内施設の森林遊歩道における消防資器材展示
・県消防学校内施設の瓦礫救助訓練施設を使用した資器材デモンストレーション
・防災イベントにおける展示 など

大型企業サインの場所



協賛プラン①

協賛プラン②～④を一つにした統合プラン

【概要】 協賛プラン②～④を一つにした統合プランです。複数の協賛プランへのお申し込みをお考えの場合は、本プランをご検討くださいますようお願い申し上げます。

本プランのみの特別付帯特典をご用意しています。

統合プラン	各プラン金額	募集数	合計金額
【協賛プラン②】 企業サイン(三角看板)	300,000円	8枠	600,000円
【協賛プラン③】 ブース出展	150,000円		
【協賛プラン④】 パンフレット企業広告(1ページ)	100,000円		
【協賛プラン⑤】 記念撮影パネル企業サイン	50,000円		

付帯特典① 大会ホームページ等へのバナー広告(大)の掲載

- 大会ホームページ・大会関係者用ホームページに、企業のバナー広告(大)を掲載します。
- 大会ホームページは、令和7年5月頃に開設予定です。
- 大会ポスター・チラシ、消防局公式 SNS 等の発信(大阪府下・兵庫県下の48消防本部に依頼)、行政機関広報紙を通じて大会ホームページへの誘導を行います。
- 準備が整った企業・団体様から順次掲載します。

特別付帯特典② YouTube ライブ配信動画での企業コマーシャルの放映

- YouTube ライブ配信動画(全国大会のみ予定)において、ご提供いただいた企業コマーシャル(1枠15秒間)を訓練の合間等を利用し複数回放映します。大会終了後もオンデマンド配信予定です。
- 第50回大会の視聴回数は、両訓練の動画を合わせて約134,000回です。

特別付帯特典③ ポスター・チラシ等への企業ロゴの掲載

- 大会のポスター及びチラシに「特別協賛」として企業ロゴを掲載し、下記の機関や場所に送付し掲出・配付していただく予定です。
 - ・兵庫県・大阪府下の消防本部、消防関係団体、主要施設、行政機関
 - ・全国に9つある地区支部の代表消防機関(政令指定都市等)
- 全国大会版ポスター・近畿地区指導会チラシ版の両方で掲載します。
- ポスター及びチラシのデータは、大会ホームページ・全国消防長会専用サイトにも掲載します。



【企業ロゴ掲載イメージ】

協賛プラン②

会場内企業サイン

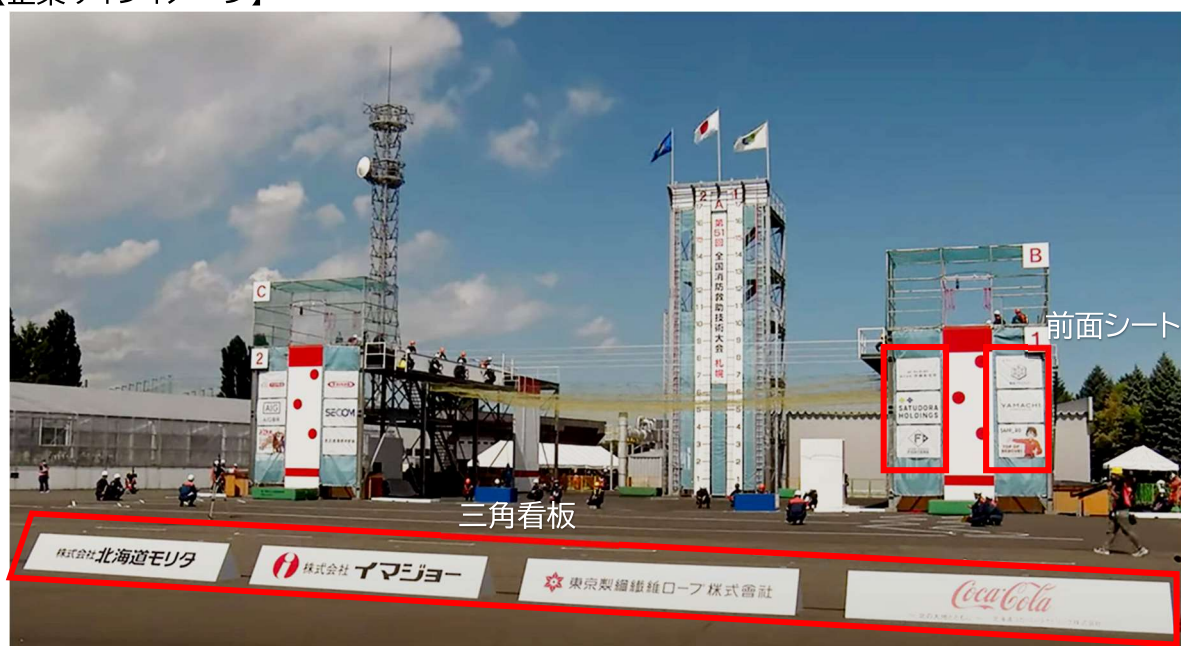
【概要】 会場に設置する企業サインに企業ロゴを掲出できます。(全国大会・近畿地区指導会の両方)

企業ロゴは、来場者にご覧いただけるほか、全国大会では YouTube でのライブ配信を行うことから、全国の視聴者にもご覧いただけます。(第 50 回大会の両訓練の合計視聴回数は約 134,000 回)

本プランをお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン⑤(記念撮影パネル企業サイン)のお申し込みも可能ですので、併せてご検討いただけますようお願い申し上げます。

仕 様	募集数	単 位	金 額
訓練エリア付近三角看板(カラー) ・約W3,600×H600 mm	8 枠	1 枠	300,000 円
訓練塔(B・C 塔)前面シート(カラー) ・約W1600×H1200 mm	16 枠	1 枠	200,000 円

【企業サインイメージ】



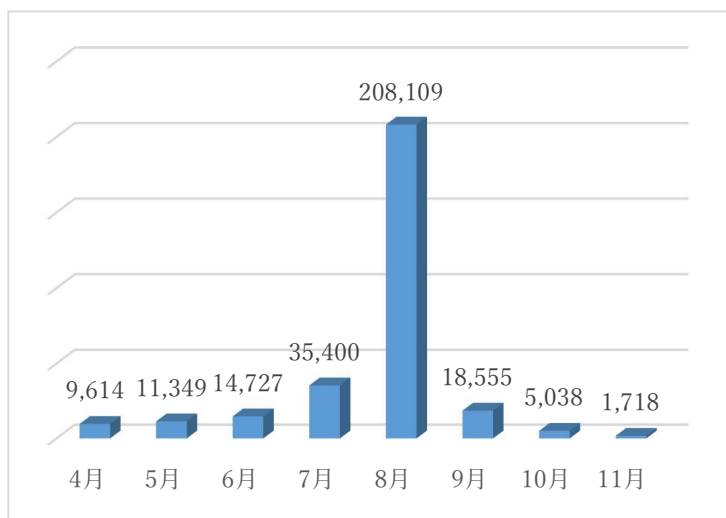
付帯特典① 大会ホームページ等へのバナー広告(大)の掲載

- 大会ホームページ・大会関係者用ホームページに企業のバナー広告(大)を掲載します。
- 大会ホームページは、令和7年5月頃に開設予定です。大会ポスター・チラシ、消防局公式 SNS 等の発信(大阪府下・兵庫県下の 48 消防本部に依頼)、行政機関広報紙を通じて大会ホームページへの誘導を行います。準備が整った企業・団体様から順次掲載します。

【参 考】

第 51 回大会(令和5年度)のホームページへのアクセス数は、次のとおりです。

全国の消防本部への情報発信はもとより、一般来場者への情報発信についても大会ホームページを利用して行うことから、アクセス数の増加が期待でき、バナー広告についてもより多くの方々の目に留まります。



【第 51 回大会ホームページアクセス数】



【第 51 回大会のバナー広告】

付帯特典② パンフレットへの企業名の掲載

- 全国大会のパンフレットに企業名を掲載します。なお、協賛プラン④のパンフレット企業広告とは異なり、企業名のための掲載となります。



協賛プラン③

ブース出展

【概要】 全国大会当日、陸上会場の出展エリアにテントを設置し、ブースを出展できます。複数区画や土間スペース(テントなし)でのお申し込みも可能です。(全国大会のみ)

近畿地区指導会での出展を希望される場合は別途ご相談ください。

本プランをお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン⑤(記念撮影パネル企業サイン)のお申し込みも可能ですので、併せてご検討いただけますようお願い申し上げます。

会 場	出展時間	募集数	単 位	金額
陸上会場	9:00～16:00	50 区画	1 区画(約 3 坪)	150,000 円

【ブースイメージ例】



○広さ

6坪テント(W3,600×D5,400 mm)を横幕で半分に分割し、使用します。

○付属物(予定)

- ・長机2台、パイプ椅子4脚
- ・社名板1枚(W900×H200 mm)
- ・三方横幕

※ 公式記念品販売の都合上、消防関連商品をカタログ通信販売される事業者様の物品販売はお断りする場合があります。

※ 電源を必要とする場合は、電気使用料等の実費を別途ご負担いただきます。

※ ブースでの物品販売は、事前に販売品目・販売予定数量等をご提出いただき、事務局の承認を得た場合は、販売を許可します。この場合、販売手数料 20,000 円を別途ご負担いただきます。

※ 会場周辺に駐車場をご用意しますので、申込書にその旨をご記載願います。

駐車場は兵庫県消防学校近くの三木防災公園等を予定しています。

付帯特典① YouTube 配信動画への企業ロゴの掲載

- YouTube ライブ配信動画(全国大会のみ予定)において企業ロゴを掲載します。大会終了後もオンデマンドで配信予定(令和7年末までを予定)です。



【企業ロゴイメージ】

※ YouTube ライブ配信動画での企業ロゴの掲載時間は、約2分間(おおむね一人(又は一組)の訓練開始から訓練終了までの間)を予定しています。

付帯特典② 大会ホームページ等へのバナー広告(大)の掲載

- 大会ホームページ・大会関係者用ホームページに企業のバナー広告(大)を掲載します。
- 大会ホームページは、令和7年5月頃に開設予定です。
- 大会ポスター・チラシ、消防局公式 SNS 等の発信(大阪府下・兵庫県下の48消防本部に依頼)、行政機関広報紙を通じて大会ホームページへの誘導を行います。
- 準備が整った企業・団体様から順次掲載します。



付帯特典③ パンフレットへの企業名の掲載

- 全国大会のパンフレットに企業名を掲載します。なお、協賛プラン④のパンフレット企業広告とは異なり、企業名のための掲載となります。



協賛プラン④

パンフレット企業広告

【概要】 全国大会当日に配布するパンフレットへ企業広告を掲載できます。広告内容は原則自由で、取扱商品のPRや宣伝等が可能です。(全国大会のみ)

製作部数は 10,000 部(予定)とし、参加隊員をはじめ、全国から来場した来賓・大会役員・消防本部消防長・消防関係団体代表者・一般来場者などに配布します。

本プラン(1ページに限る。)をお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン⑤のお申し込みが可能ですので、併せてご検討いただけますようお願いいたします。

A5サイズ・中綴じ・フルカラー			
区 分	サイズ	募集数	金額
1ページ	W130×H195 mm	上限なし	100,000円
1/2ページ	W130×H95 mm		70,000 円
1/4ページ	W62×H95 mm		50,000 円



【企業広告掲載イメージ】

付帯特典

大会ホームページへのバナー広告(小)またはテキスト広告の掲載

- 大会ホームページに、以下の通り企業の広告を掲載します。

1ページ	企業のバナー広告(小)
1/2ページ	企業のテキスト広告
1/4ページ	

- 大会ホームページは、令和7年5月頃に開設予定です。
- 大会ポスター・チラシ、消防局公式 SNS 等の発信(大阪府下・兵庫県下の 48 消防本部に依頼)、行政機関広報紙を通じて大会ホームページへの誘導を行います。
- 準備が整った企業・団体様から順次掲載します。

協賛プラン⑤

記念撮影パネル企業サイン

【概要】 会場に設置する記念撮影用パネルに企業ロゴを掲示できます。(全国大会・近畿地区指導会の両方)

記念撮影パネルは、大会への出場記念として、各隊員がチームメートや同僚、家族と記念撮影を行う人気の場所となっております。会場内に複数設置予定です。

本プランは、特別協賛プラン、協賛プラン①、②、③、④(1ページに限る。)をお申し込みの企業・団体様限定とさせていただきます。

仕 様	募集数	単 位	金 額
1枠7コマ予定、集合、カラー 【最小】W300×H200 mm 【最大】W450×H300 mm ※申込数によりサイズが変動します。	15枠	1枠	50,000 円

ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ
ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ

【企業ロゴ掲載イメージ】



【第52回大会の記念撮影パネル】

その他	物品協賛
-----	------

【概要】 物品等の提供によりご協賛いただける場合は、協賛特典を協議させていただきますので、次ページの【申込先】へご連絡くださいますようお願いいたします。

協賛いただいた物品等は、来場する来賓（地方自治体関係や消防関係団体等）、消防本部消防長、隊員、大会関係者、一般来場者等への配布物や大会運営に活用させていただきますので、企業PRの効果が期待できます。

区 分	提供していただきたい物品等(例)
飲料物	お茶、スポーツドリンク、ジュース、ドリンク剤、アイススラリー
訓練資器材	ロープ、カラビナ
熱中症対策資器材	ミスト扇風機、熱中症対策食品、熱中症対策グッズ
来場者配布記念品	ボールペン、クリアファイル、アルコールウェットティッシュ、エコバッグ、ボディシート
神戸市にゆかりのあるもの	生ものでない食品、菓子、飲料

ご協賛のお申込みについて

【申込方法】「(様式1)協賛申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先に E-mail にてお送りください。各種様式は神戸市公式ホームページに掲載しております。



[第 53 回全国消防救助技術大会 HP](#)

【申込期間】 令和 6 年 10 月1日(火)～令和7年4月 30 日(水)

※ 申込期間経過後も協賛プランによってはお受けできる場合がありますので、下記申込先へご連絡をお願いします。

- 【注意事項】
- ① お申し込み後、実行委員会にて協賛に関する審査を行い、「申込受理書兼請求書」をお送りいたします。その後ブース出展場所又は広告掲載枠を調整いたします。
 - ② 募集数を設ける協賛プランにつきましては、お申し込みの状況によってはご希望にに応じられない場合があります。また、お申し込みは先着順とさせていただきますので、予めご了承ください。
 - ③ 大変恐れ入りますが、振込手数料は貴社負担にてお願いいたします。また、領収書は金融機関が発行する振込金受取書等をもって代えさせていただきますのでご了承ください。
 - ④ 「申込受理書兼請求書」の発行後は、不可抗力と認められる事項以外での取り消しはできません。また、協賛金の払い戻しも致しかねますのでご了承ください。
 - ⑤ 自然災害の発生や社会情勢の影響等により全国大会等を中止するなど、実行委員会の責めに帰さない事由により特典の提供を中止した場合は、原則、協賛金の返還はいたしませんのでご了承ください。
 - ⑥ 企業コマーシャルデータや企業ロゴデータ、企業広告データの入稿日などの詳細は、お申し込み後にご案内させていただきます。いずれも、完全データでの入稿をお願いします。

【申込先】

第 53 回全国消防救助技術大会等実行委員会事務局
(神戸市消防局 総務部 総務課内)

担当: 松上、多鹿、西村

〒650-8570

神戸市中央区加納町6-5-1

Tel 078-322-5738

Mail fb_kikaku@office.city.kobe.lg.jp

第 53 回全国消防救助技術大会等協賛要領について

第 53 回全国消防救助技術大会等協賛要領につきましては、神戸市公式ホームページに掲載しますので、協賛のお申し込みにあたり、事前にご確認をお願いします。

なお、特に重要な事項につきましては、次のとおりです。



[第 53 回全国消防救助技術大会 HP](#)

（協賛の不受理等）

第 7 条 実行委員会委員長は、申込者が次のいずれかに該当すると認められる場合は、協賛を受理しないものとする。

- (1) 全国大会等の品位を傷つけ、又は正しい理解を妨げるおそれがあるとき。
- (2) 法令又は公序良俗に反するとき、若しくは社会的に非難を受けるおそれがあるとき。
- (3) 特定の個人、政党、宗教団体の活動のために、協賛による特典若しくは協賛の事実を利用する場合、又はそのおそれがあるとき。
- (4) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団の構成員が支配し、若しくは関与し、又はそのおそれがあるとき。
- (5) その他実行委員会委員長が不適当と認めたとき。

（協賛特典の提供停止）

第 10 条 実行委員会委員長は、協賛者が次の各号のいずれかに該当することが発覚した場合は、協賛特典の提供を停止することができるものとする。

- (1) 協賛者の協賛の内容について、不正の事実を発見したとき。
- (2) 協賛者の故意又は過失により、実行委員会又は第三者に損害を与えたとき。
- (3) 社会的信用を著しく損なうような不祥事を協賛者が起こしたとき。
- (4) 協賛申込受理後、当該協賛者が第 7 条第 1 項各号のいずれかに該当することが判明したとき。
- (5) その他、実行委員会委員長が協賛特典の提供を停止する必要があると認めるとき。

（協賛金等の返還）

第 11 条 実行委員会委員長は、前条の規定により特典の提供を停止した場合は、協賛者から既に提供された金銭及び物品の返還は行わないものとする。

- 2 協賛金等を第 6 条に掲げる用途に充てたのち余剰金、余剰物が生じた場合は、これらの返還は行わないものとし、防災に充てることを目的に実行委員会にてこれらの用途を審議し、決定するものとする。
- 3 自然災害の発生や社会情勢の影響等により全国大会等中止するなど、実行委員会の責めに帰さない事由により特典の提供を中止した場合は、協賛者から既に提供された金銭及び物品の返還は行わないものとする。